

新製品紹介

給水給湯配管用ワンタッチ継手「デュアルフィット®」

Push-to-Fit Joint for Hot & Cold Water Plumbing System “DUALFIT®”

1. はじめに

住宅用の給水給湯配管は、時代と共に亜鉛メッキ銅管や樹脂ライニング銅管などの金属配管から、腐食の心配がなく、施工が容易な樹脂配管への代替が進んでいます。その樹脂配管を用いた「さや管ヘッダー工法」は、集合住宅から普及し、近年の水道法改正により戸建住宅にも急速に普及しています。

当事業部では、さや管ヘッダー工法配管システム「メトロン®」を発売してきました。このシステムに用いる新型の継手として、「デュアルフィット」(写真1)を開発し、発売いたしました。

2. 従来品の問題点

従来の継手における主な問題点は、

- ・継手へのパイプ挿入不足
- ・配管の外傷による漏水
- ・袋ナットの締め込み不足(メカニカル式の場合)
- ・施工確認が難しい

などが挙げられます。デュアルフィットは、これら従来継手の問題点を解決し、優れた施工性と安定した施工品質を提供します。

3. デュアルフィットの構造と接続方法

デュアルフィットは、パイプに挿入するインコアと継手本体から構成されます(図1)。パイプは、継手本体内にあるグリップリングにより係止します。止水は、インコアに装着されたOリングと継手本体に内装されたOリングで行ないます。



写真1 デュアルフィットの外観
Appearance of DUALFIT

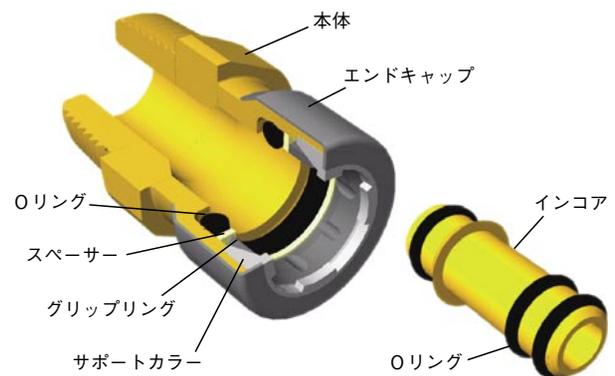


図1 デュアルフィットの構造
Structure of DUALFIT

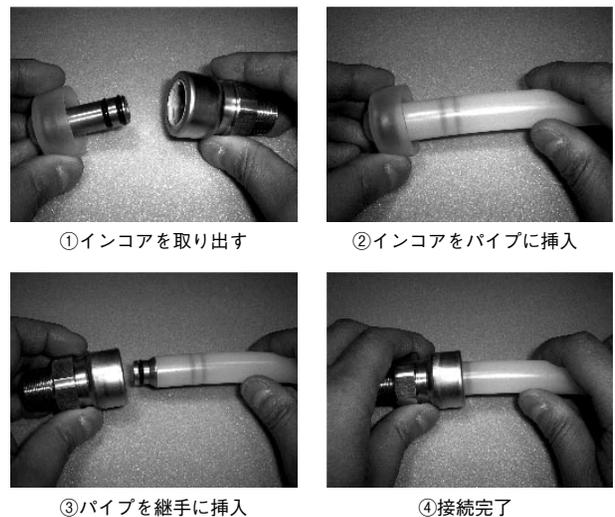


写真2 デュアルフィットの接続方法
Connection method of DUALFIT

パイプの接続作業は、インコアをパイプに挿入し、このパイプを継手本体に差し込むだけで施工が完了します。従来継手のようにスパナ等の工具による締め付けなど一切不要であり、スピーディかつ確実に施工することができます(写真2)。

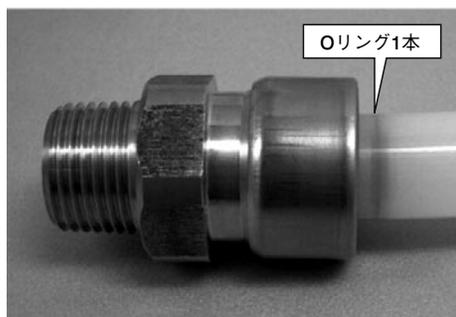


写真3 挿入確認方法
Checking method for insertion

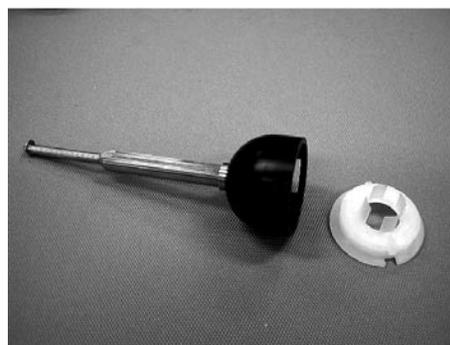


写真4 解除工具
Release tools

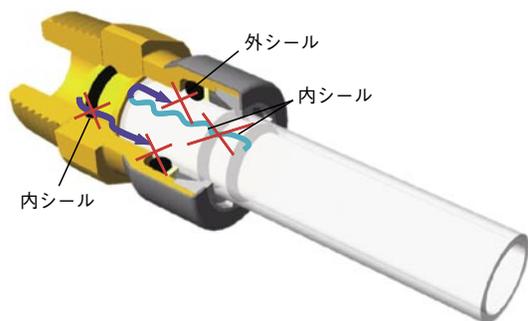


図2 止水構造
Structure of water sealing



①パイプの切断
②解除工具の装着
③解除工具の挿入
④接続の解除

写真5 解除方法
Release method

4. 特長

デュアルフィットは、以下の特長があります。

(1) 挿入確認機構

パイプが継手に正しく挿入されたことは、インコアに装着された2本のOリングにより、目視で簡単に確認できます。Oリングが1本見えているときは、正しく施工された状態です(写真3)。インコアに装着されたOリングが2本見えているときは挿入不足、全く見えないときはインコアの挿入忘れであり、いずれも接続状態が判る機構になっています。

(2) 2重止水構造

インコアに装着されたOリングによりパイプ内面を、継手本体に内装されたOリングによりパイプ外面をそれぞれ止水する内外面の2重止水構造を採用することにより、高い信頼性を持たせています(図2)。

(3) 解除、再接続機構

専用の工具(写真4)を使用することにより、一旦接続したパイプを継手から解除することが可能です(写真5)。また、再接続に際しては、必ずパイプを切断しなくては施工できない構造になっています。よって、常に新しい外面のパイプ末端で再接続することになり、パイプの外傷による水漏れを防止しています。

(4) 分解防止機構

継手本体の端部は、金属キャップでかしませ封止されています。施工現場などでの分解、再組み立てによる漏水事故を防止しています。

(5) 水質基準適合

継手の接水部は、表面処理により、平成15年4月1日より施行された「厚生労働省令第138号(給水装置の構造及び材質の基準に関する省令の一部を改正する省令)」に定められている鉛浸出基準に適合しています。また、本継手はJIS K6788に準拠した商品です。

5. おわりに

デュアルフィットは、優れた施工性と高い信頼性を有するワンタッチ継手です。この他、さや管ヘッダー工法配管システム「メトロン」には新機能を搭載した部材をラインナップしています。是非、下記にご連絡下さい。

<製品問い合わせ先>

産業機材事業部 管路製品部 営業推進ユニット
TEL: 03-3286-3471 FAX: 03-3286-3454